

公安委員会	全国殉職警察職員・警察協力殉難者	平成28年10月13日
説明資料No. 1	慰霊祭の開催について	人事課

1 意義

明治7年の警察制度創設以来、その職に殉じた警察職員及び警察活動に協力し、又は他人の生命を救助しようとして殉難された方の御霊を慰めるため、昭和48年以降毎年開催され、今回で44回目となる。

2 開催日時

平成28年10月27日（木）午後1時30分～（約1時間）

3 開催場所

東京都千代田区隼町1番1号 グランドアーク半蔵門（4階 富士の間）

4 主催

警察庁・公益財団法人警察協会

5 合祀する御霊

(1) 新たに合祀する御霊

○ 殉職警察職員	4柱	
○ 警察協力殉難者	2柱	計 6柱

(2) 合祀御霊の合計（上記6柱を含む。）

○ 殉職警察職員	5,574柱	
○ 警察協力殉難者	629柱	計 6,203柱

6 参列遺族

○ 殉職警察職員	4遺族	15名	
○ 警察協力殉難者	2遺族	6名	計 6遺族21名

7 式次第

(1) 開式

(2) 殉職警察職員・警察協力殉難者名簿の奉納

(3) 式辞 警察庁長官

(4) 黙祷

(5) 追悼の辞 内閣総理大臣（調整中）、国家公安委員会委員長

都道府県警察職員代表

(6) 指名献花 警察庁長官、警察協会会長、御遺族

内閣総理大臣（調整中）

国家公安委員会委員長、国家公安委員会委員

都道府県公安委員会代表、都道府県警察代表

歴代国家公安委員会委員長、元国家公安委員会委員

衆議院議員、退職警察幹部

全国警察官友の会会長、警察協会賛助団体代表

警察協会役員、警察育英会役員

(7) 一般献花 来賓（指名献花者を除く。）、次長、官房長、各局部長

総括審議官、警察大学校長、科学警察研究所長

皇宮警察本部長、首席監察官、人事課長、給与厚生課長

新合祀者関係府県警察本部長

(8) 挨拶 警察協会会長

(9) 閉式

1 開催日時

- (1) 柔道大会 10月17日（月） 午前9時から午後6時ころまで
 (2) 剣道大会 10月18日（火） 午前9時から午後6時ころまで

2 開催場所

日本武道館

3 競技方法

柔道、剣道ともに都道府県警察に皇宮警察本部を加えた48チームを前回大会の成績により

第1部（12チーム 7人制（柔道10人登録・剣道9人登録））

第2部（18チーム 6人制（柔道9人登録・剣道8人登録））

第3部（18チーム 5人制（柔道8人登録・剣道7人登録））

に分けて、団体戦で実施（裏面参照）

4 登録選手（柔道・剣道合計804名）

	柔 道	剣 道
第1部	120名	108名
第2部	162名	144名
第3部	144名	126名
合 計	426名	378名

5 前回大会（平成27年度）の優勝チーム

	柔 道	剣 道
第1部	大阪府警察	大阪府警察
第2部	埼玉県警察	宮崎県警察
第3部	鹿児島県警察	山梨県警察

6 今後におけるその他の警察術科大会の開催日程

11月8日（火） 全国警察逮捕術大会及び全国警察拳銃射撃競技大会

1 経緯

本年3月の「高規格の高速道路における速度規制の見直しに関する提言」を受け、上下線とも特に自由流時死傷事故率が低い東北自動車道及び新東名高速道路の一定区間における100km/hを超える試行的な規制速度引き上げについて、岩手・静岡両県警察において検討が行われてきたところ、試行実施を行う区間の選定状況は以下のとおり。

2 試行実施区間

(1) 東北自動車道

花巻南IC～盛岡南IC（上下線） 約30.6km

（選定理由）

自動車走行台キロ当たりの事故率が特に低い区間として、提言で例示された区間。

(2) 新東名高速道路

新静岡IC～森掛川IC（上下線） 約50.5km

（選定理由）

提言で例示された区間のうちで、片側3車線部分の割合が多く、片側2車線部分との比較検証ができることや、高速隊員による監視等を適切に実施できる距離等を勘案して選定。

3 今後の見通し

- 引き続き、道路管理者との協議を行い、交通安全施設等の整備の終了後、当面は規制速度110km/hへ引き上げ（現行100km/h）。

引き上げに際しては、道路管理者と連携し、以下の安全確保方策の実施を検討。

- ・ 必要な速度規制標識の整備など規制速度の効果的な情報提供
- ・ 車間距離の保持に関する注意喚起、同不保持違反に対する取締り等
- ・ 追越等に関するルールの周知、右側後方への注意喚起等
- ・ 速度超過違反者に対する取締りの強化等
- ・ 渋滞の最後尾における追突事故の防止対策（誘導標識車等の活用等）

- 試行結果を検証の上、他の路線・区間における規制速度引き上げや上記2の区間における規制速度120km/hの導入の可否について検討。